

2021年度岡山大学入学者選抜（2020年度実施）の基本方針について

1. 趣旨

本学は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）を踏まえた入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）に基づき、「学力の3要素」（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を多面的・総合的に評価する入学者選抜の実施をさらに推進する。

2. 入試区分の変更

本学が実施する入学者選抜の入試区分を次のとおり変更する。

【2020年度入試（2019年度実施）】

入試区分
一般入試
推薦入試
アドミッション・オフィス入試
国際バカロレア入試
社会人入試
私費外国人留学生特別入試



【2021年度入試（2020年度実施）】

入試区分
一般選抜
学校推薦型選抜
総合型選抜
国際バカロレア選抜
社会人選抜
私費外国人留学生選抜

3. 大学入学共通テストの利用について

(1) 大学入学共通テストにおいて課す教科・科目

一般選抜（前期日程・後期日程）の志願者には、第一次試験として高等学校等における基礎的教科・科目についての学習の達成度を測るため、原則として5教科7科目を課す。

(2) 一般選抜における大学入学共通テストの外国語（英語）の利用について

- ① 民間の英語資格・検定試験については、大学入学共通テスト（以下、「新テスト」という。）の枠組みとして位置付けられていることから、2024年度入学者選抜（2023年度実施）までは、新テストにおける外国語（英語）の試験と民間の英語資格・検定試験の両方を課す。
- ② 民間の英語資格・検定試験については、大学入試センターが認定した全ての試験を対象とする。
- ③ 民間の英語資格・検定試験の結果については、新テストの外国語（英語）の得点と合わせて評価する方法を採用する。

(3) 記述式問題の取り扱い

- ① 新テストにおいて5教科7科目を課す原則の下、記述式問題を含む国語及び数学を一般選抜の全志願者に課す。
- ② 国語の記述式問題の段階別成績表示については、その結果を点数化してマークシート式問題の得点と合わせて活用する。
- ③ 数学の記述式問題については、正誤のみの判定であること及び大問の中でマークシート式問題と一体で出題され、記述式問題にも配点されることから、従来のマークシート式問題のみの場合と同様の扱いとする。

4. 個別学力検査等について

(1) 個別学力検査における記述式問題（高度な記述式試験）

論理的思考力・判断力・表現力の評価を目的に、従来から記述式問題を取り入れて実施している個別学力検査について、より適切に評価するため、作問などの改善に努める。

(2) 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価

調査書や志願者本人が記載する資料、面接等を活用する。なお、志願者本人が記載する資料については、全ての志願者が共通して利用できるもののみを活用することとし、現時点では、JAPAN e-Portfolio は利用しない予定である。

※ さらに詳細な活用方法等については、2018年度末を目途に公表する予定である。